

番号	領域	書名	著者名	所属等	発行年月	備考
17	療育	ことばと心を育てる親子遊び	狩野禅司 他	新潟県新星学 園 他	H4.3	400
主な内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どものことばの発達を促すことをねらった身体を使った親子遊びがたくさん掲載されています。 ・ 「ことばの遅れた子ども」について乳幼児期、歩きはじめ、しつけ、ことばの3原則、集団保育への係わり等々について基本的に理解すべきことが述べられています。 ・ 身体を使っての「親子遊び」は約70例を示し、そのねらいと見やすい図が適切にそして豊富に掲載されています。 						
目次 <ol style="list-style-type: none"> はじめに ことばの遅れた子どもの特徴 <ul style="list-style-type: none"> ・ 乳児期の行動特徴 ・ 歩き出してからの特徴 どの様に理解したらよいか 親子遊びのねらい <ul style="list-style-type: none"> ・ 静かな親子遊び ・ ダイナミックな親子遊び 一般的な留意点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 早期発見 - 早期治療を ・ 親こそ最大の治療者 ・ 最低1日1回1時間は親子遊びを ・ お父さんの協力が大切 ・ 最初、シツケにこだわらない ・ ことばのやりとりの三原則 ・ 集団保育への入れ方 ・ お母さんの焦りは大敵 具体的な親子遊び <ul style="list-style-type: none"> ・ 静かな親子遊び ・ 間接的な静かな遊び ・ 直接的な静かな遊び ・ ダイナミックな遊び ・ 飛び込む ・ おみこし ・ 人間口ケット ・ 山登り ・ 平均台 ・ 谷渡り ・ 以下略 						
ひとこと . . . <ul style="list-style-type: none"> ・ ことばの発達を促す身体を使った「親子遊び」を豊富な資料とわかりやすい解説で提示しています。「家庭で、親子で」を基本にした見やすい図解入りです。すぐにやってみたくなるような「親子遊び」の一冊です。 						
このパンフのおすすめ . . . *未だ、寄せられておりません。 【よろしかったら、お読みになって「パンフのおすすめ」を、図書館トップページのEメールアドレスにデータを入力してみませんか】						
備考						